

3. 自由記述内容

自由意見 少子化対策・定住促進に関して

- 雇用が増えるように対策して欲しい
- 一対一のお見合いをして欲しい。病気で車の免許を持っていないので、送迎（車、バス）のある仕事を増やして欲しい。
- 家を購入しようと考えているが推進室が出来て様々な補助があると期待してたが、町外の人が対象で残念。子育て世代に手厚い支援をしている市町村が増えるなか、推進室の予算が少なく少子化対策定住促進は難しいのでは。町外から町内に呼ぼうとするのも良いが、まずは町民に手厚く支援する。町の評価が高まる。結果、町外から人が来るのではないかな。
- そこまで真剣に考えたことがない
- 「医療費について」高校生までは町内の病院では無料だが小児科、耳鼻科など町外での受診も無料にしてほしい。
「緊急医療について」夜間や子どもの対応など緊急医療対応を改善してほしい。某日赤病院では行った方がいいが対応はおろか、取り次ぎさえもままならない事例が聞こえており、万が一の事態に懸念があります。
「若者定住について」インターネットインフラは優先順位が高いと思うので（減税とかだとハードルが高いと思うので）Wi-Fiなど高速インターネット回線が無償で提供するなどして、他町と差別化したら良いと思います。IT就労や子育てお母さん達の情報発信にも活用。
めぐみ幼稚園のテコ入れなど、就学前児童の教育環境の充実。
- 栗山町は病院が少ないのに、町外での病院にかかった時、小学生以下はお金が出ないのが納得いきません。それなら、病院の充実した岩見沢や札幌に住んだ方がいい気がします。栗山町から転居も考えなければならない気がします。特に耳鼻科は日赤で週一回、子どもはいつなにかがあるかわかりません。小学生以上もお金を出すか、歯科医ばかりではなく、違う科の病院の充実も考えてほしいです。
- 定住促進について 公共交通機関の増設、ショッピングセンター（モール）設置、保育所増設、アミューズメント施設設置、コミュニティ施設設置、若者の呼び込み、大病院の増設（救急対応病院）
- 現在、賃貸住宅ですが、本当は少しでも料金の安い団地に引越したく考えています。でも現状は申し込んでも空きのない状態で困っています。定住促進をうたっているならそこらへんの対応をしっかりとしてほしいと思います。子育て世代を優先的に住まわすなど。少しでも住みやすい町になるようよろしくお願いします！
- 栗山町に定住させたいのであれば老人にお金をかけるより若者の住みやすい町、若者が住みたいと思わせるようにお金を掛けると良いと思います。 郊外に住んでいる老人を三笠市のように町の中心部に移住し（させ）子ども老人が触れ合えるような町であると良いのではないかとと思われる 他の市町村に住むよりも栗山町に住んだ方が得だと思えるような施設を行うべき。 例）子どもが18歳になるまで住民税が非常に安くなる。公営住宅の家賃が他の町に比べて非常に安いなど
- 大型店舗（イオン、ダイエー、コープ）のような施設があったら便利。 札幌⇄栗山までのJRがあると便利。パート、アルバイトでも気軽に働ける場を増やして欲しい。（コンビニ、100均、洋服屋さんなどのような場） 家族で参加する行事、イベントを作してほしい。
- 移住してきた人に定住したくなるような施策を実施する。（流動的な人を固定化するような） 例えば仕事の関係で栗山に住んでいる人を近隣に職場が変わっても引き留めれるような町の魅力を高めることが必要。長く住めば愛着もわき、住居を建てる人も増えるのではないかと考える。それと他の地域から人を呼ぶ施策。栗山の職場に近隣から通勤している人を栗山に住んでもらうようにする。両

方何かしらの働きかけをしなければ定住する人は増えないと考える。方法としてはやはり若年層への割安な住居の提供が必要だろう。これは町が政策を行う必要がある。高齢者中心に提供しては、古い先短い老人が減るだけで人口対策には効果がない。まずは、若い夫婦が積極的に引っ越してきたくなるような取り組みが必要。事業所を増やし、雇用の場を増やすのは容易ではないが、他地域から通勤している人を定住させる取り組みはたいしてコストはかからないだろう。少子化対策は既存の夫婦にもう一人多く産んでもらえるような取り組みが望ましい。3人目は100万円とか刺激を与えるような施策。若年の既婚世帯が減っているのも、その夫婦がしっかりと2人産んでも子どもの数は増えない。まずは産める可能性のある世帯に1人多く産んでもらうことが大事。独身世帯は、晩婚化やお一人様の増加によりトレンド変化は容易ではなく、効果が見込めない。既存の住民を手厚くする取り組みをお願いしたい。それでないと私も含めて、町を離れる可能性がある人の定住はないだろう。高齢者に優しくしても町は衰退する一方だ。

■政府の進めている女性の雇用促進参画が続けば、共働き世帯が増えること、晩婚化も進むことが予想されるので、仕事をしながら子どもを産み育てることがどんどん難しくなると思います。保育の充実がなければ子育てはほとんど不可能になるので、現在の保育所の定員が維持または増員されるようお願いします。（待機児童が常にゼロだと安心です）子どものいる親同士ではお互いに理解がありますが、男性が育児に参加することについての理解が薄く肩身が狭く感じる場合があります。高校生など若い世代、高齢者に対しても啓発があると良いです。また、気軽にほ乳、おむつ替えができる施設をマップ化して栗山町から発信してもらえると町内でのお出かけがしやすいです。冬に町顔の病院に通うのは大変でした。町内にぜひ産科医を誘致してほしいです。長く栗山町で子育てしながら住んでいく事を考えると子どもが町外の高校、大学に行きたいと行ったときに自宅から通いやすいよう、交通面での支援があるよ良いです。第2子、3子への補助が大きくなると安心して2人目、3人目に踏み込めます。いろいろ書きましたが、栗山町は子育て支援は手厚く頑張っていると思います。いつもありがとうございます。

■引っ越しを考えているが、動物を飼っていることもありやはり一戸建てを希望しているが、なかなか希望するような一戸建てが見つからず、ましてや栗山町の住居費が高すぎるため、また役場に行っても町内の家を紹介してもらえないこともあるので、なかなか引っ越しもできません。その辺をどうにかしてほしい。

■定住に関わる就業支援の充実 月一回の職業相談会を月2回にする。役場やEki等にハローワークの出張所を設けるなど。夕張のハローワークに通う手段が少ない人向けのサービスを充実させてほしい。

■栗山町の未来は厳しいと思う。人口がどんどん減っている。

■子どもへの行政サービスが決め手で栗山定住を決意しました。いつもありがとうございます。仕事をしながら子育て、親も近くに居ないので職場には迷惑をかけてばかりです。病児保育の充実をお願いしたいです。

■医療（クリニック等）モールがほしい。総合病院じゃなく。一つずつの科が集まったもの。休日等かかりたい科の相談ができるような電話またはインターネット検索。町のインターネットページもっと詳しい支援の内容をのせてほしい。屋内公園がほしい。

■高齢者を大切にしないとならないはわかるが、高齢者には正直生産性がない。子どもを優遇するのではなく、栗山町に生まれ育って良かったと思わせる環境があれば少子化、定住は少しは改善されるのでは？ 独特な学校生活として、色々な体験ができる。・学校給食が変わっている。・すごい教育熱心。・道徳精神が身についているなど。記憶に残る内容。栗山町環境は決して悪い町ではな

いと思うが…。

■地元出身者の安定した雇用を増やして欲しい

■他の市町村に比べ、定住促進に対する対策が弱すぎると思う。本当に考えているのかな？と思います。札幌や千歳、苫小牧等比較的近いところにあり、もう少し企業等の誘致を頑張って雇用を作るなどしないと定住しないのではないのでしょうか。朝、夕張の方へ働きに行く方、岩見沢の方面、由仁町の方面（札幌、千歳等）来る人より出ていく人の方が多いのでは？湯地の丘はいつになったらうまるのですか？退職した人が老後に田舎にすまないかな？と希望をえがいているのでしょうか？少し失礼ですが、老後の方より若い方々が増えないと少子化対策にもつながっていかないのではないのでしょうか？高校卒業まで医療費がかからない所はそうある話ではないと思うので、もっとうりにしてみてもどうでしょうか。

■岩見沢と札幌との公共交通環境の充実化（夜時間も含む） 子どもへの医療費支援

■子どもの町外医療負担軽減。 上下水道代の値下げ。

■アパート、家賃の代金が高い。空き家などの情報が少ない。高校に専門教科や定時制等考えた方が良いでしょう。政策等の優遇。

■ゴミ分別が大変。札幌と同じ分別方法に合わせてもらえれば他の地域から引っ越ししてきても戸惑いが少ないし、今の栗山の分別では時間がかかり暮らし難い。

■不妊治療に対する医療費の援助を手厚くしていただきたいです。よろしくお願いいたします。

■栗山町は自家用車さえあれば、岩見沢市や札幌市にも近く、暮らしやすい街であると思います。私共は子供を栗山町を町内の保育園に預け、他市で勤務しています。保育園に子供を預ける多くの保護者の皆さんも同じような状況かと思います。「町内に企業を誘致し、積極的に雇用を促進する」というのはこのご時世ではあまり実現的ではないと思います。従って、子育て世代においては、親が他市に働きに行ける時間に保育園を利用できることが極めて重要です。ところが、町内の保育園は7:30に開きます。これでは始業時刻に間に合わなくなることもあります。実際、保育園の駐車場は7:30の前から何台も止まっており、開錠と同時に（私を含めた）数人の保護者の方々が全力疾走で子どもを送り出す姿を毎日見ます。そうしないと生活に影響が出るのです。保育園は民営化され直接管轄している状況にないことは承知していますが、上記の問に対する答えの1つに保育園の開く時刻にあると考えます。（保育士さんの勤務条件にも関わることでしょうし、難しい問題ですが…）私共は空知管内の市町（主に南空知）を数年毎に異動しなければならない職種です。次の職場が今の勤務地よりも距離が遠くなれば残念ながら町外への引っ越しを考えなければなりません。保育園を利用する方々にも同じ職種の方もいらっしゃると思いますので、似たような状況にあるかとは思いますが、

■少子化対策についてですが、まず医療機関が充実していないためではないかと考えます。①栗山日赤の対応が非常に悪い。先日知人の子供が夜間日赤に行くも断られ岩見沢市立に行き治療して頂き事なきをえた。町民が頼りにしている病院にも関わらず拒否し税金から地域医療費として約8億円も歳出しているようでは財政も降下の一途ではないのでしょうか。そんなことで子どもを増やしても無意味。正直、日赤は不要！子どもクリニックも然り。私も周りの家族はすべて岩見沢に治療をしに行っているのが現状。

②定住促進について～①に述べたことから、そんな町に誰が住もうと思いますか？職場は栗山だけど、岩見沢に住んでいた方が良いでしょう！という方が多数だと思います。また、一部不動産屋が牛耳っていて家賃が高い！新婚さんや移住者はもとより、全ての方に対して（年齢制限ありで）助成金を出すとか考えてみてはいかがでしょうか。

③会議について～第6次や若者定住などの会議に行きますが、大半が栗山に住む有識者。実際に若者

の意見ではないのでは？本気で考えているのであれば、栗山に住む若者を集め若者の意見を聞き入れないと無意味！

■子供の医療費が他の市町村の病院にかかるとお金がかかることがとても不満です。栗山は医療が決して十分整っているわけでも、いい病院、いい医師がいるとも思えないが選択肢がなくしかたなく町内の病院に通っている状態です。他の町から越してきた我が家はただそのことが理由で子供がかかりつけだった病院をにしみに変更せざるをえませんでした。友人のお宅は子供が皮膚科にかかる為に月に一度、週に1回しか日赤に先生がこないということが理由でいつも学校に遅刻して行くそうです。うちの子ども達は札幌の皮膚科に通っていましたが、それもやめました。風邪などの時も迅速にウイルス検査ができないにしみに行くしかありません。長沼、岩見沢等にかかれればすぐに検査もできますが、いくら何割か返金になるといわれてもギリギリで生活している家ではいくらかかるかわからないため、躊躇してしまうのが現状です。18歳まで無料にするくらいならもっといい医療を負担なしで受けさせてください。その点と、ゴミ袋、ゴミの分別が細かすぎるがこの町に越してきて大変ストレスを感じている部分です。

■小中学校を統合するのであれば、スクールバスをより充実させることが必要ではないでしょうか。今、角田地区の中学生は継立地区の中学生がスクールバスに乗っている横を雪の中歩いて帰っています。このような事では引っ越しをしたくなってきます。ぜひ、継立地区だけではなく、その他の地域にもスクールバスを充実させてほしいです。少子化対策の前に基本がおろそかになっているのではないのでしょうか？

■水道代が高すぎます。何とかしてください。

■転勤で栗山に住んでいますが、医療費の負担などはいいいと思います。ただ、病気、ケガの内容で町内の病院で対応できないなど事例を聞いていますので、対策が必要だと思います。また、転勤で各市に住みましたが、水道費が異常に高いです。広島市に比べて一ヶ月で2倍以上になります。定住促進を促すには考える事例の一つだと思います。

■更なる子育て支援に関するサービスの向上をお願いします。保育料が安くなれば有難いですし、現状、栗山町の医療機関は充実していないので、そちらの充実も期待しています。

■賃貸物件の数が少ない。家賃が高い。水道料金が安い。

■栗山町の駅前通りが寂しすぎ（駄菓子屋等があっても良い）。家族で行ける食事屋が少ない。焼き鳥屋がない。カラオケがない。子供達が集まる所が少ない。JRの充実。バス代が高い（札幌行き）。町だけで良くする。人口を増やすのは難しいと思います。小学、中学の学力UP出来るような教育環境が必要だと思います。小学校が古すぎます。テレビで取り上げられるような取り組みをして、子供を通わせたいと思わせるような学校づくりが一番良いと思います。（トイレすべて個室、男女も）。子供を一番で考えるべきです。子供の一番の訴えを一番に聞き入れる必要があると思います。

■子供が小学生になり、町外通院は助成対象外になら町内の医療をもっと充実させてほしいです。赤十字病院で、色々な科がありますが、週一だったり、午後の診察受付終了時間が小学校の下校時間より、早かったりで、町外に通院せざるを得ない状態です。

■子育て世代が「生きる」ことについて、しっかり知り、考える機会をつくる。独身中高年の悲慘な現状を伝えたりとかも。新規企業の参入も良いが、既存企業の対策のテコ入れにより雇用を生み出す。

■自然も沢山あり、物資は町にある物で十分まかなうことができ、住みやすい町である。ライフライン等にメリットを感じることができれば定住促進があるのではないだろうか。

■家賃。ゴミ分別が大変な町。買い物が不便。老後、車がなければ病院、買い物にも行きづらいので、ずっと定住したいと思わない。一生と考えたら、持ち家があるから仕方ないが、どうせ住むなら最初

(若い時)からもっと充実したところに住んでるだろう。病院の診察日が限定されているのがつらい。

■温水プール等のスポーツ施設の充実。出前授業（例えば絵本作家や詩人の方が来て、学校で授業するもの）があると子ども達にとって興味がわくきっかけとなるかな…。ベルマークを集めると来てもらえるのかわかりませんが、一度新聞で見たことがあり、自分が子供だったら受けてみたいと思った。子供が就学前なので、現在のことがわかりませんが、既にやっているのであればすみません。